

原子力だより みやぎ 77

平成13年4月号 vol.

- 女川原子力発電所周辺の環境放射能及び
温排水調査結果のお知らせ ————— 2 3
- アトムのはなし ————— 4
- 作品コーナー ————— 5
- わが町紹介 ————— 6
- 各地の原子力施設紹介コーナー・
宮城の味・満喫 ————— 7
- お知らせコーナー ————— 8



今年は
「きん かせん ねん たいさい
金華山巳歳
御縁年大祭」

金運、開運の神「べんざいてん辯財天」が祀られ、「3年続けてお詣りすれば一生お金に不自由しない」といわれる金華山べんざいてん黄金山神社。そのべんざいてん辯財天のお使いが「巳」であり、今年は、12年に1度の御縁年にあたります。巳歳御縁年大祭は、3月18日から10月31日まで古式ゆかしい御神事が延べ228日間齋行され、5月13日にはみこしとぎよ神輿渡御が齋行されます。21世紀最初の巳歳御縁年大祭、ぜひ、牡鹿町においでください。

女川原子力発電所周辺の

環境放射能及び温排水調査結果

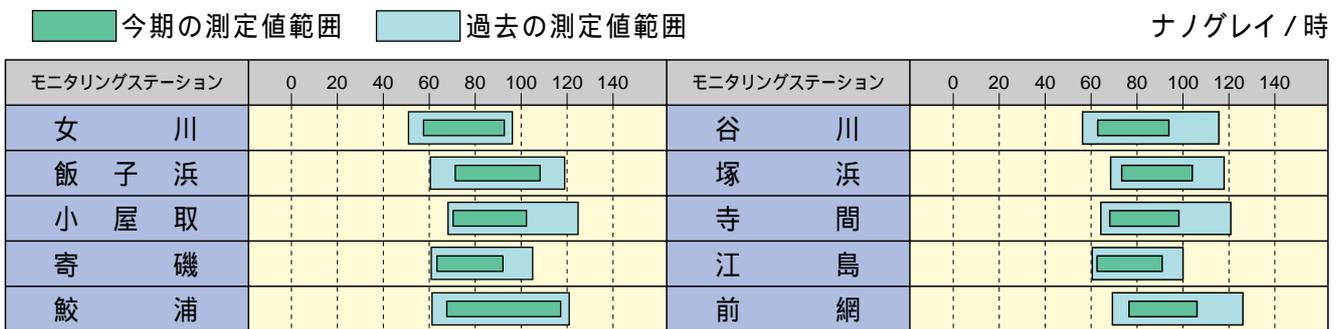
(平成12年10月～12月)

環境放射能

今期のモニタリングの結果、女川原子力発電所周辺の空間ガンマ線線量率の値と環境試料に含まれる放射性核種の濃度は、これまでとほぼ同じ値で推移しています。これらのモニタリング結果及び女川原子力発電所の運転状況等から、原子力発電所に起因すると考えられる放射線及び放射能の異常は認められませんでした。

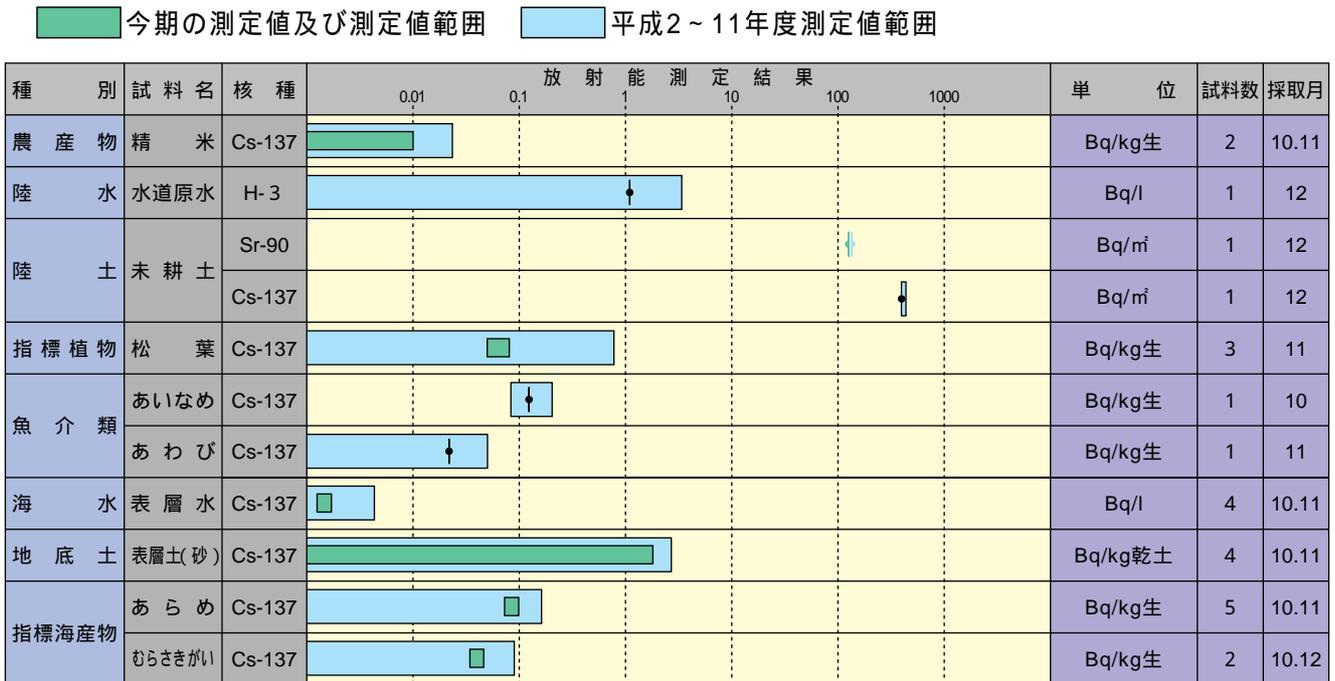
[1] 電離箱測定器による空間ガンマ線線量率

今期の結果は、下図のように過去の測定値の範囲内であり、女川原子力発電所による影響は認められませんでした。



[2] 環境試料

各試料とも、ほぼ過去の測定値の範囲内であり、女川原子力発電所による影響は認められませんでした。

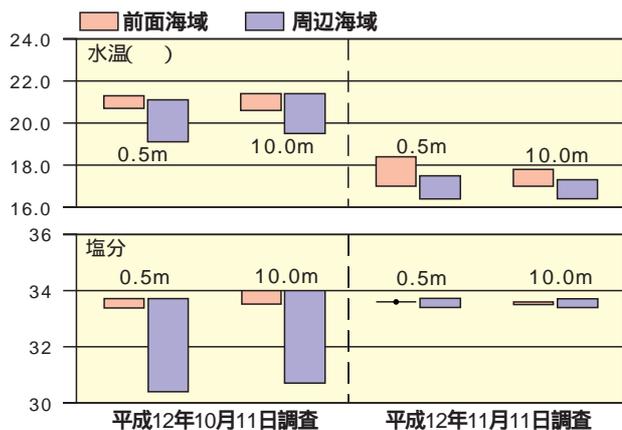


(核種H-3...トリチウム、Sr-90...ストロンチウム90、Cs-137...セシウム137といたします。)

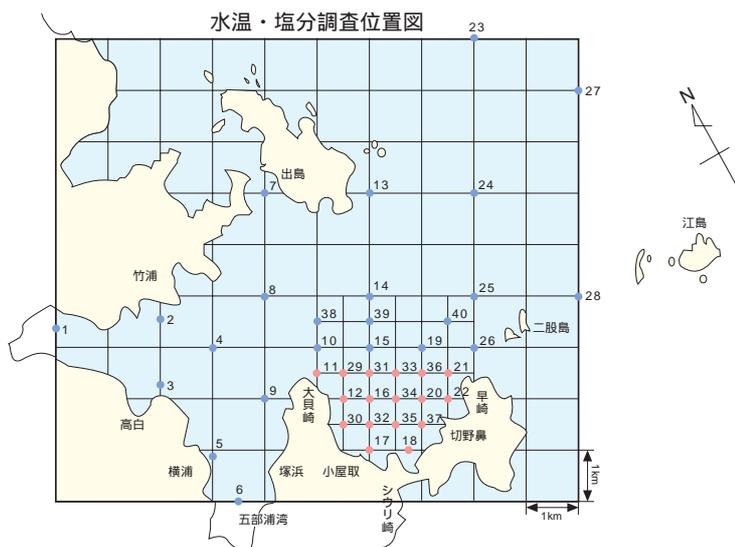
温排水

水温・塩分調査及び水温連続モニタリングから、女川原子力発電所の温排水によると考えられる異常な値は、観測されませんでした。

[1] 水温・塩分調査結果

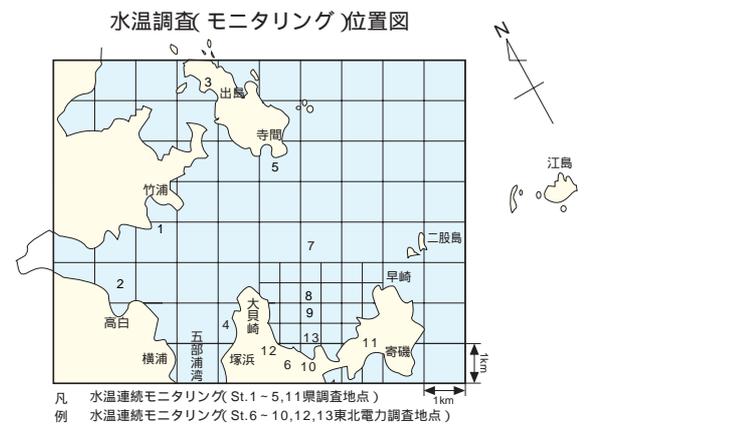
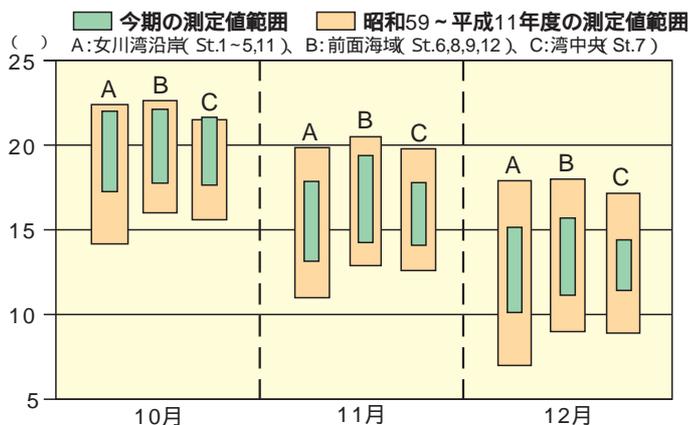


注1 前面海域とは大貝崎と早崎を結ぶ線の内側(調査点11,12,16,17,18,20,21,22,29-37)をいいます。
 注2 塩分は、近年、電気伝導度(電導度)を測定して求める方法が一般化し、新しい定義では表示単位はないが、従来の海水1kg中に含まれる固形物質の全量をg数で表したものを(旧塩分単位、‰)に相当する値です。
 注3 0.5m、10.0mは、調査水深を表しています。

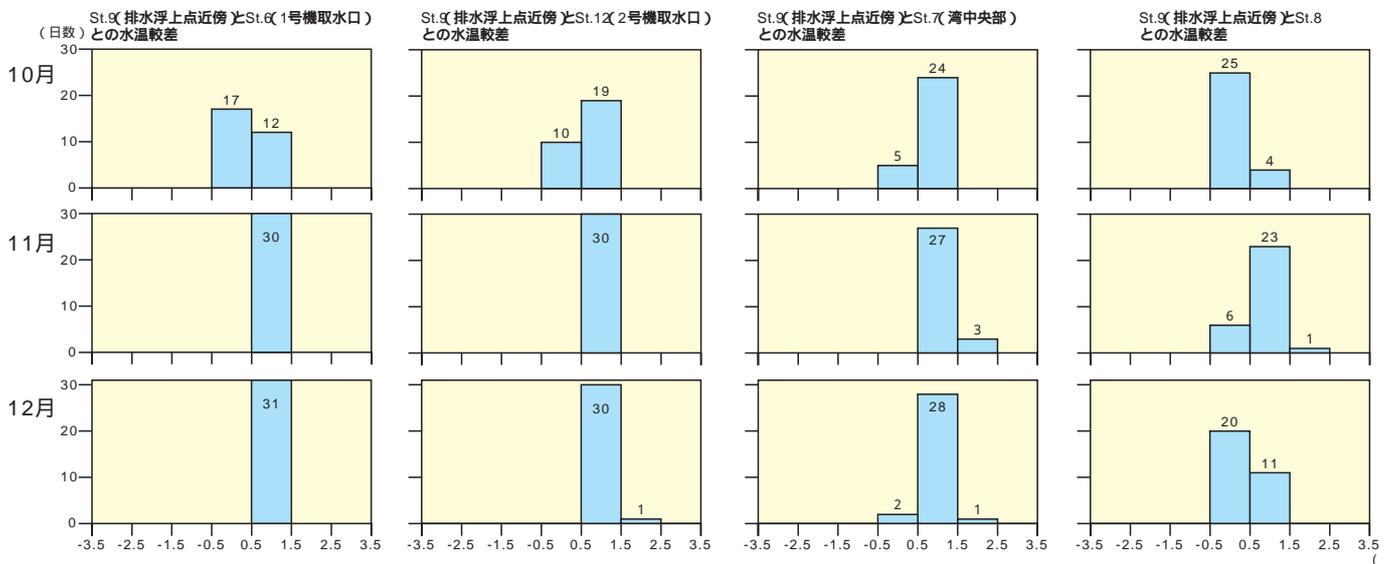


[2] 水温連続モニタリングによる水温調査結果

(イ) 水温測定範囲



(ロ) 測定点間の水温較差



ブルーインパルス墜落事故の 再発防止対策について

昨年 3 月と 7 月に、女川原子力発電所の 10Km 圏内で、航空自衛隊松島基地所属航空機の墜落事故が相次いで発生しました。ブルーインパルスの飛行訓練は、7 月の事故以来中止していましたが、県は女川町及び牡鹿町と協議し、松島基地が行った訓練空域への進出・帰投経路の規制や訓練空域使用要領の見直し等によって飛行安全確保に向けた措置が講じられたとして、飛行訓練の再開を了承しました。事故の再発を防止するため種々の対策がとられますが、主なものは次のとおりです。

進出・帰投経路の規制

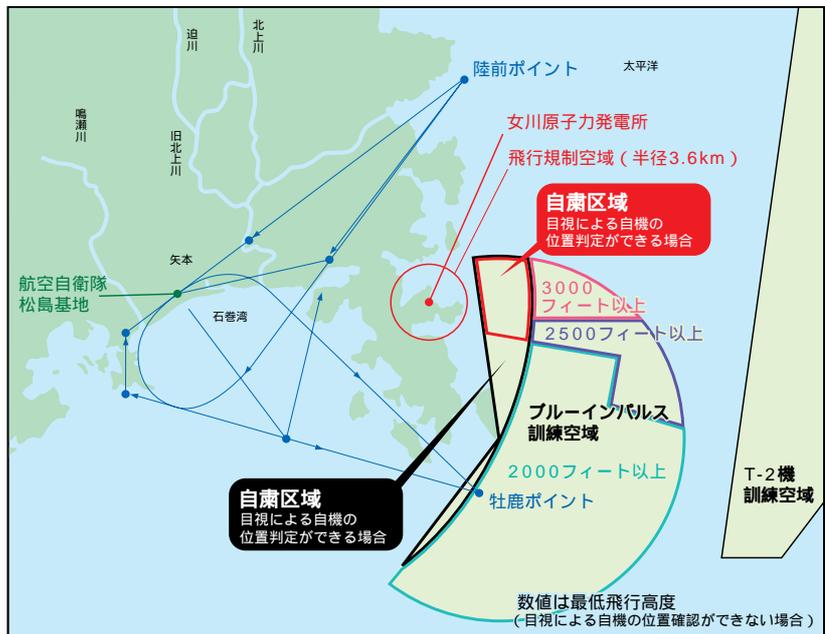
2 件の墜落事故とも、訓練空域から帰投中に、天候不良の中で低高度に降下したことによって起きています。山岳地帯への墜落を防止し、女川原子力発電所を確実に回避する対策として、訓練空域への進出・帰投の際には必ず、図に青線で示した「陸前ポイント」又は「牡鹿ポイント」を通過するコース・高度を飛行することになっています。

訓練空域使用要領の見直し(正確な機位の把握)

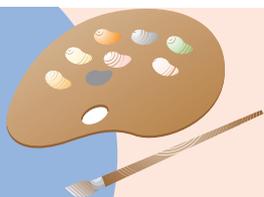
7 月のブルーインパルス墜落事故は、金華山を中心とする扇型の訓練空域で、訓練中に目標としている地形が雲に覆われ、目視による地点標定ができないため位置を誤認し、空域を逸脱しました。そして帰投中に雲間から見えた地形を誤判断して雲下に降下したため、牡鹿町泊地区背後地の山林に墜落したと考えられています。このときは、女川原子力発電所を中心とする 3.6Km 範囲内の飛行規制区域を飛行したことも判明しています。位置の誤認を防止し、正確な機位を把握する対策として、目視で機位が確認できない場合は、図に示したように、訓練空域の中に最低飛行高度を設定しています。これは、訓練機がこの高度以上にいれば、松島基地との間の電波が牡鹿半島の地形で遮られることはなく、電波を利用した航法装置やレーダーによって常に機位を把握できるようにするための措置です。

訓練空域使用要領の見直し (女川原子力発電所との距離拡大)

訓練空域と女川原子力発電所との距離を拡大する対策として、目視で機位が確認できない場合は、図の黒で囲った範囲を曲技飛行自粛区域とし、女川原子力発電所の 10Km 圏内では曲技飛行訓練が行われなくなります。なお、視界が良好で目視で機位の確認ができる場合は、図の赤で囲った区域で曲技飛行訓練が自粛されます。



作品コーナー



女川町立
今回は、**女川第三小学校**です。



『そんごくう』
1年 鈴木 聡さん



『アリクター回転寿し』
4年 津田 有彩さん



『花さかじいさん』
2年 津田 史弥さん



『恐竜のパズル』
5年 鈴木 保さん



『はつの雪あそび』
3年 鈴木 有紀さん



『おどる人』
6年 鈴木 紗也佳さん

学校紹介

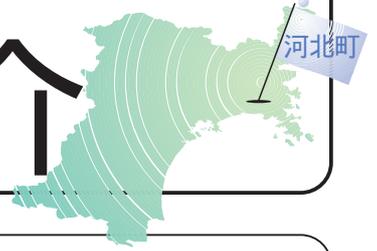
女川第三小学校は、リアスブルーライン沿いの海と山に囲まれた美しい環境の中にあります。全校児童45名が、「やさしく、かしこく、たくましく」を目標に、学年を越えてみんなで力を合わせ、元気いっぱい活動しています。



わが町

かほく
河北町

紹介



スプリングフェスタ&陽春市

河北町四季の市
(新世紀第1弾)

とき 平成13年4月30日(月)
午前10時~午後3時

ところ ビッグバンアリーナ



河北町では、春、夏、秋、冬と四季折々の物産や催し物で、たくさんの方に町の良さを味わっていただくため、それぞれの季節ごとにイベントを開催しています。

21世紀を迎え、記念すべき第1弾として、スプリングフェスタ&陽春市を開催します。

本年度も地場産品の展示即売のほか、ピンゴ大会やステージイベントなどで、大人からお年寄りまで楽しめる内容となっています。是非遊びに来てください。



美味しそうな物産が勢揃い



昨年は団子が大盛況、今年は?



大人気のピンゴ大会

問い合わせ先

宮城県桃生郡河北町成田字小塚 58 メディアシップ TEL / 0225-61-1200
URL <http://www.mediaship.ne.jp/kahoku/>

各地の原子力施設紹介コーナー

柏崎刈羽原子力発電所(東京電力株式会社)

新潟県柏崎市と刈羽村にまたがる地点に建設された、柏崎刈羽原子力発電所は、昭和60年9月に1号機の営業運転が開始されて以来、平成9年7月には7基がすべて完成し、総電気出力821.2万kWの世界最大の発電所となっています。原子炉の形式は1～5号機までは女川原子力発電所と同型の沸騰水型炉(BWR)で、6・7号機は改良型沸騰水型炉(ABWR)となっています。

佐渡・弥彦・米山国定公園の海岸部に接する景勝地で「聖が鼻」「牛が首」「松が崎」「鷗が鼻」「狸々洞」「だるま岩」「御野立」「番神岬」の8か所を指して呼ばれている福浦八景を中心とした美しい海岸線が有名です。



宮城の味・猫喫



三陸沿岸の海の幸を食する 8

ムラサキガイ3品

藤倉馳走塾主宰 酒井 敬一

内湾の防波堤の水際には必ずと言っていいほど黒紫色の二枚貝がびっちり付いている。これらがムラサキガイ(以下イガイと呼ぶ)で、昭和の初めにヨーロッパから船に付着してやって来たと言われている。その後、急速に拡がり、今ではほぼ全国で見られるようになった。三陸沿岸では在来種のイガイとともに「シュウリガイ」と呼ばれて塩茹でや汁物などにもされるが、片やカキやホタテガイ養殖の厄介物として駆除もされている。ところが、故郷である地中海沿岸のフランスではムール、スペインではメヒジョン、イタリアではミチリと呼んで何処でも珍重している。さらに、イガイの仲間は南北アメリカ大陸や東南アジアでも重要な水産物として位置付けられており、国際的な食材と言われている。今回は諸外国のイガイ料理の中から3品を紹介する。

白ワイン蒸し(フランス)

熱々の身を殻から取り出して類張るのが醍醐味の一皿。イガイはよく洗って、付着物と足糸を取り除いておく。鍋でエシャロットの微塵切りをバターで炒めて香りを出し、イガイを加えて白ワインを降り注ぐ。蓋をして強火にし、湯気が吹

き出したら5分ほどで火を止める。仕上げにパセリの微塵切りとレモン汁を降りかける。なお、エシャロットとバターをニンニクとオリーブオイルに替えるとスペイン、イタリア風が楽しめる。

ベルデソース焼き(スペイン、イタリア)

ハーブたっぷりのベルデ(緑)ソースで焼き上げた香り高い逸品。イタリアンパセリ、チャイブ、タラゴンなど好みのハーブとマヨネーズ、生クリームをフードプロセッサーでよく攪拌してソースを作る。蒸したイガイの身を大きめの殻に1～2個詰め、ソースをかけて180度のオーブンで軽く焦げ目が付く程度に焼く。

セビツチェ(中南米)

中南米でよく食べられている魚介類の酢の物。蒸したイガイの身の他に茹でたタコや小エビなどを取り合わせ、レモン汁、トマトジュースに微塵切りのコリアンダー(香菜)、タマネギを混合した調味液に数時間浸して馴染ませる。好みでチリペーストを加えてもよい。よく冷やしてからガラスの器に盛り付けて供する。

ムラサキガイは時として、毒を持つことがあるので、自分で採取したものを食べる場合は新聞等で広報される貝毒情報を確認してください。また、宮城県のホームページでも常時、情報を提供しています。

URL <http://www.pref.miyagi.jp/gyojou/kaidoku.htm>



お知らせコーナー

地域防災計画(原子力災害対策編)の改訂について

県では地域防災計画(原子力災害対策編)の改訂作業を昨年度より進めていたところですが、2月19日の防災会議により同計画が決定され、3月には内閣総理大臣の承認がなされました。この計画の改訂により、緊急時における防災対策の更なる強化が図られることとなります。

現在は、関係市町においても、市町の地域防災計画の改訂作業が行われています。



女川原子力発電所3号機の新燃料装荷について

女川原子力発電所3号機は、平成8年9月11日着工以来順調に工事が進められています。4月からは新燃料の初装荷が行われ、各種の総合試験、国の検査を経て平成14年1月の営業運転開始を予定しています。



写真撮影：平成13年2月

原子力センター開設20周年！

宮城県では、原子力発電所周辺地域の人々が安心して暮らせるよう、昭和56年4月に原子力センターを設置し、環境放射能の監視・測定を行うとともに、広報展示室「あとみ～る」を併設して原子力についての知識の普及に努めています。おかげさまで、この原子力センターが20周年を迎えました。「あとみ～る」にはパネルや放射能測定ロボットなどの展示物、パソコンを使ったQ&Aゲームなどがありますので、近くにおいでの際には、ぜひお立ち寄り下さい。



〒986-2261 牡鹿郡女川町女川浜字伊勢12-7
TEL: 0225-54-3322

開館時間 / AM9:00 ~ PM4:00

休館日 / 年末年始(12月29日~1月3日) 入館料 / 無料

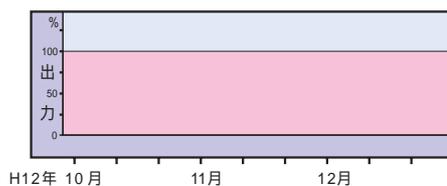
平成12年10月～12月調査結果公表

(本誌P2～P3に掲載しています。)

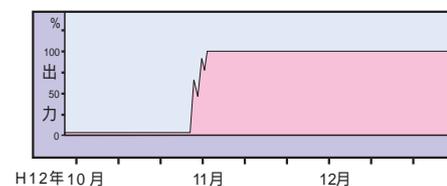
2月9日、県と東北電力(株)が実施している環境放射能及び温排水調査結果が「女川原子力発電所環境保全監視協議会」の確認を得て公表されました。

女川原子力発電所運転状況のお知らせ

1号機
電気出力
(524,000kw)



2号機
電気出力
(825,000kw)
9/10～11/22
第4回定期検査



あとがき

暖冬と言われながら、例年になく厳しかった冬もようやく終わり、ようやく待ちに待った「春」になりました。野山は若草色に変わり、道ばたにはタンポポやシロツメクサ、そしてサクラも咲きますね。考えただけでもワクワクします。

さて、次号から「原子力だよりみやぎ」が生まれ変わります。ページも増え、より見やすく、楽しい内容となります。ご期待下さい!!

by M.O